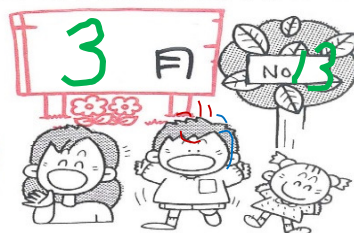




えのき

認定こども園 榎の木
ひがしぎょうにん幼稚園・アリスルーム



TEI (32) 6386 · FAX (32) 6716
ホームページ <http://g-shiraume.ac.jp>

2023・3月 園長 小林康子

今年の冬は12月に60cmの大雪が降った後は晴天続きで毎日外遊びが出来ました。それでも雪を求め学年ごとに小田山へそり滑りに行ってきました。マイそりの意欲は素晴らしく学年ごとにそり滑りの経験ができました。3月に入りますと女の子の節句“ひな祭り”があります。お雛様も飾り今年の花は春らしいミモザと桃の花にしました。今年は春の訪れが早く、榎の木の園庭にも梅の木が蕾を膨らませ・チューリップが芽を出し・ポケが花をつけあちこちに春が来ています。送り迎えの時に是非探してみてください。

<道しるべ展>

2月には、榎の木の三大大行事である「道しるべ展」が終了しました。造形活動は日常行っていますが「道しるべ展」ではその一部です。子ども達の表現に対する喜びと心の躍動！そして豊かな感性！を観ていただけたと思います。各学年、子ども達なりに培った技術で友達関係を深めながら夢中で造り上げたものです。“子どもの作りたい・やりたいという気持ちが作品から伝わりました！”とアンケートにもあり嬉しかったです。素敵な作品展を望んでいるわけではなく、造り上げるまでのプロセスを先生たちは大事にしています。年長さんはグループ活動の集大成で、主体的に自分たちで考え、自分たちで判断し、自分たちで責任をもって造り上げることが出来、ワクワク・ドキドキで造った姿を感じとることが出来たと思います。そんな年長さんの姿を見た年中・年少・アリスさんはどんな刺激を受け、これからどんな成長をするのか楽しみです。これが集団生活のよさですね。

<卒園大冒険>

年長さんにとって園生活の締めくくりの時期です。今年はずばめの“ツーくん”がなくしてしまった“ハート”を探しに行き、山で迷子になってしまいました。“助けて～！”という手紙が届き年長さんは“ツーくんは仲間だから助けに行こう!!”と山登りが始まりました。ずばめを助けるために枝を踏みつけ、転びながらも“ツーくん”のために頑張る年長さんを見ながら…大人になったなあ！…と思いました。この冒険が終わると小学校への期待が大きく膨らみ、一日一日がクラス仲間と過ごす貴重な時間となります。この3年間多くの課題を乗り越えた年長さんは、様々な環境を生かす知恵や工夫する力を獲得できたと思います。この貴重な体験をこれから多くの場面で生かしてほしいと願っています。

みんなとても頼もしかったよ!!



山頂でなめたグミが最高だった!

今月の目標

◎春の訪れを知り、進級・進学に喜びを感じる。

学年の目標

- 年 長：卒園の喜びや小学校生活への期待を持ち、自信を持って行動する。
- 年 中：進級することへの期待や喜びを持って生活する。
- 年 少：進級に向けて期待感と自覚を持つ。
- アリス：満3歳児→進級への興味関心を持つ。
 満2歳児→保育者や友達と一緒に、イメージを膨らませて遊ぶことを楽しむ。
 満1歳児→保育者や友達と好きな遊びを十分に楽しむ。

3月の行事予定

		ありす組	年少・年中・年長組
1	水	雛祭りお楽しみ合同誕生会	
2	木	英(ア)	英(少)
3	金	避難訓練	
4	土		
5	日		
6	月	卒園式予行練習	
7	火		
8	水		
9	木	ありがとうさようなら	
10	金	午前保育	
11	土	第55回卒園式	
12	日		
13	月		
14	火	ティンクルーム	
15	水	体力作り(ア)	体力作り(少)
16	木	英(ア)	英(少) チクタク
17	金	3学期終業式 午前保育	
18	土		
19	日		
20	月	春休み	
21	火	春分の日	
22	水		
23	木		
24	金		
25	土	在園児懇談会・入園ガイド	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木	家庭協力日	
31	金	家庭協力日	

〈特記事項〉

- 10日(金)は卒園式前日の為、1号認定のお子様は午前保育になります。
- 11日(土)は第55回卒園式です。年長組のみの登園になります。
- 25日(土)の在園児懇談会は10時から始まります。クラス、担任発表等があります。欠席される方は事前に現担任までお知らせ下さい。4月から年少組に進級するキング組の満3歳児さんは入園ガイドにご参加下さい。クイーン・エース組さんは在園児懇談会にご参加下さい。
 ※在園児懇談会の各時間については後日お手紙が配布されますのでそちらをご確認下さい。
- 幼稚部は3月20日(月)～4月4日(火)まで春休みとなります。何か事故等があれば必ず幼稚園にご連絡下さい。
 ※1学期始業式は4月5日(水)となります。
- 30日(木)31日(金)は家庭協力日となっております。新年度に向けて準備・研修等がある為、ご家庭でお子様を見れる保護者様はご協力お願い致します。

【3月の子育て支援事業】

☆ティンクルームのご案内☆

(園の定める火曜日 対象年齢：0～1.5歳)

☆14日「離乳食講座」

☆チクタクキッズのご案内☆

(園の定める木曜日対象年齢1.5歳～就園まで)

☆16日「キング組のお友達と遊ぼう」

※人数把握の為事前のウェブ予約をお願い致します。

Welcome

エース組 さとう そうくん





園をのぞいてみよう



道しるべ展

2月11日は道しるべ展でした。前日には保育部さん幼稚部さんみんなで子ども見学会を行い、お互いの作品を見合う時間を持ちました。ちびっこ広場の年長さんの作品のテーマは「ワクワク会津若松」お城やお店公園など、ちびっこ広場に細かいところまで工夫された作品が並び、「すごい」と子ども達は一つ一つじっくり見ていました。最後の行事の作品展は1学期～3学期までの保育部さん、幼稚部さんの成長の足跡が見てとれた時間になったのではないのでしょうか！？当日はお父さんお母さんに見てもらおう事をとっても楽しみにしていた子ども達です♪寒い中ご参加いただきありがとうございました。



卒園大冒険

2月24日は年長さんの最後のメインイベント卒園大冒険が行われました！！今年は雪が少なく雪のない大冒険となりました。大冒険前日年長のお部屋にツバメのツー君からお手紙が届いていました。なんと年長さんが大切にしていたツバメのツー君がいなくなってしまったのです。そんなお話から始まった大冒険！ツーくんを助け勇気のハートを取り戻しにいく決意を固めた年長さんでした！山登りでは、お友達同士協力し合いながら「頑張っー！！」「ここ危ないよ」と声を掛け合いながら頂上を目指しました！頂上ではツー君を無事に助け、勇気のハートも取り戻した年長さん！みんなまた一回り大きくなったね！本当にかんばりました！！お疲れ様～♡





食育コラム



三寒四温とはよく言ったもので、昨日のホワイトアウトが嘘のように青空が広がっています。天気予報は、明日までは晴れマーク、その後はまた雪だるまマークが数日。この繰り返して春が一步步近づいてくるのですね。

先日、総務庁の2022年家計調査結果の報道がありました。家計調査の調査対象は県庁所在地なので、福島県の結果は、福島市の1世帯（2人以上）当たりの年間支出額を示していることとなります。福島市は、納豆、卵、桃、清酒の年間支出額が全国1位。中でも納豆は4年連続1位だそうです。納豆と言えば茨城県の水戸納豆、山形県の納豆汁が思い浮かびますが、なぜ、福島市なのか？考えてもわかりませんでした。

納豆は茹でた大豆を納豆菌で発酵させたものです。発酵することによって、消化が良くなり、栄養素が増え、おいしくなります。納豆のネバネバは水溶性食物繊維で、腸内環境を整えるのに役に立つと言われ、今注目の食品です。

私が小さかった頃、母が納豆を手づくりしていました。煮沸消毒した稲わらでつくった「わらづと」に茹でた大豆を入れて包み、箱にまとめ、毛布でくるんで保温。わらにすみついた天然の納豆菌が繁殖して、1～2日で納豆が完成。今の市販の納豆と比べると、豆が大きく、ネバネバが少ないものでしたが、大豆を茹でる甘い香りとお出来上がった納豆の匂いはかすかに記憶に残っています。それにしても、今でこそ食べ慣れた味と食感ですが、独特の匂いがするネバネバの納豆を初めて口にした人は、かなりの勇者だったのではないかと想像します。手づくり納豆は、市販の納豆を使えば簡単に作れます。茹でた大豆に市販の納豆を混ぜて容器に入れ、40℃程度に保温しておくだけです。普通の大豆だけでなく、黒豆や青大豆で作って味の違いを比べてみるのも楽しそうです。

納豆はそのまま食べられ、冷凍保存できる便利な食品。忙しい毎日でも手軽にたんぱく質やビタミン類や食物繊維がとれます。朝ごはんにぜひ。

会津大学短期大学部 鈴木秀子

編集後記

あっという間に3学期も残りわずかになってしまいました。最後の行事も終わり子ども達は前へ前へ進んでいます。この時期の担任は嬉しい気持ちと寂しい気持ちとが出たり入ったりしている時期です。全学年お別れ参観も無事に終わり、いよいよ年長さんは卒園に向け、年少・年中さんは進級に向けラストスパートです。年中さんは年長さんから引き継いだお当番活動をお友達と協力しながら行っていたり、誕生会の司会にも挑戦していました。

年少さんは「次は年中さんになる！」と年長さんの朝のお集りやお給食の様子を見学し、「年中さんはお仕度早いね」「お話してないね」など自分達で違いに気づきながらカッコいい年中さんになりたい！と進級に向けて期待を膨らませているところです。しかしまだまだ就学に向けて、進級に向けて不安な思いもある子ども達です。そんな思いを受け止めながらしっかりと最後まで見守っていきたいと思います。そしてこれから過ごす一日一日を大切に子ども達と過ごして行きたいと思いますので最後までよろしくお願い致します。チロルチョコ

令和5年 道しるべ展アンケート

・記述式のアンケートはご意見を抜粋させていただきますので、ご了承下さい。

【回答99名】

1. 道しるべ展はいかがでしたか？

- ・良かった（96名） ・まあまあ良かった（3名）
- ・あまり良くなかった（0名） ・悪かった（0）

2. 作品から年齢別・個人別の成長が理解できましたか？

- ・理解できた（88名） ・まあまあ理解できた（11名）
- ・分かりずらかった（0） ・理解出来なかった（0名）



3. 道しるべ展のパンフレットはいかがでしたか？

- ・分かりやすかった（85名） ・まあまあ分かりやすかった（14名）
- ・分かりずらかった（0名） ・なくてもいい（0名）

4. 見学時間はいかがでしたか？

- ・良かった（77名） ・まあまあ良かった（20名）
- ・あまり良くなかった（2名） ・悪かった（0名）

5. その他、ご意見やご感想がありましたらお聞かせ下さい。

・作品可愛かったし、先生方のコメントと説明がとても良かったです。

・細部までこだわっている作品、ダイナミックな作品等、成長を感じられる作品が多数ありました。ありがとうございました。

・集団生活の中で成長し、楽しく過ごしていることがよくわかりました。どの作品も感性豊かで、年齢が上がるにつれてアイデアが沢山つまっていて楽しかったです。先生方の展示の仕方も素敵で、見応えがありました。これからの園での成長を楽しみにしています。

・子どもの作りたい、やりたいという気持ちが作品から伝わり、見ていてとても楽しかったです。ありがとうございました。

- 作品中の写真の展示もあり、楽しそうに制作していたところも見れてとても良かったです。グループごとの制作はそれぞれ個性があり見ていて楽しかったです。お忙しい中ご準備等ありがとうございます。
- 親は楽しくて見足りなかったです。40分があっという間でした。子どもは仲良しのお友達と偶然にも一緒に回れたのが更に楽しかったようです。素敵な展覧会でした。
- 道しるべ展の前にお休みしていたため、パンフレットは道しるべ展が終わってから読みましたが、こんな風に見たり、お話ししたりすればよかったのかと勉強になりました。来年はもっと子供と会話しながら作品をみたいと思いました。
- 成長が見える展示会で、とても良かったです。個人的には2年ぶりの作品展でした。年少や年中の頃の娘を思い出しながら、教室等回らせて頂きました。先生方遅くまで、作品展の仕上げをされたことと思います。わくわくする素晴らしい作品展でした。感謝、感謝です。
- 密にならずゆっくり見れて良かった。
- 想像以上の迫力の展示で、我が子の作品はもちろん、会場中を楽しめました。先に渡していただけたパンフレットも良かったです。年齢ごとの描き方がわかり、その上で個人差はあって当たり前と思えて、安心して見ることができました。つい聞いてしまいがちな「何を描いたの？」などの声掛けも、意識することができました。



アンケートのご協力ありがとうございました。

今回も各学年グループに分かれての観覧となりました。今回初めて参加された保護者の方も、お子様の成長や発達を作品から沢山感じたとの感想を多く頂きました。また、写真やコメントから制作の様子や楽しんで活動していた様子が伝わっていたようです。今後も、子ども達の成長の足跡をわかりやすくお伝え出来るよう努力していきたいです。それぞれ学年・年齢により違いはあれど、子ども達の生み出すアイデアや想像力は大人の想像をはるかに超えそんな場面に沢山出会いました。また次年度も頂いたご意見を参考にしながら、子どもも大人もワクワクするような道しるべ展にしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。



ほけんだより



2023年2月末日号
学校法人 白梅
認定こども園 榎の木

2月20日は「アレルギーの日」です。今回は赤ちゃんや小さな子どもに多い「食物アレルギー」について、よく聞かれる質問と、正しい知識をご紹介します。

食物アレルギー Q&A

質問①

食べさせる時期が遅いほうが食物アレルギーを起こしにくいのか？

答え

遅らせるほうが危険。スケジュールどおりに開始しましょう。

ある研究では、生後4～5か月に離乳食で卵を食べ始めたグループより、生後10～12か月に卵を食べ始めたグループのほうが、卵アレルギーを起こす危険性が高かったことが報告されています。食べさせる時期を遅らせるよりも、一般的なスケジュールのとおりを開始したほうが食物アレルギーになりにくいのです。

質問②

1回食べて大丈夫なら、もう問題ないのか？

答え

量を増やしてみましょう。

食物アレルギーは食べた量に依存して症状が出る場合があります。例えば、卵を1/8個食べて大丈夫でも、1/4個食べると症状が出るなどという場合です。特に0歳児で食物アレルギーの原因となりやすい、鶏卵、牛乳（ミルク）、小麦などは少量より開始し、徐々に量を増やしていきましょう。初めて食べるものは、体調がよく、何かあったらすぐ受診できる時間帯に試しましょう。

質問③

食物アレルギーって、防ぐことはできないのか？

答え

保湿ケアで皮膚のバリア機能を高めましょう。

皮膚には、異物の侵入を防ぐ「バリア機能」があります。ところが、皮膚が乾燥してバリア機能が低下していると、食べ物の成分が皮膚から体内に入り、アレルギーを起こすことがわかってきました。小さなころからしっかり保湿して皮膚を守ると、食物アレルギーのリスクを下げる可能性があります。

食べ物は、胃や腸で消化されてから全身に届きます。



ところが、皮膚から侵入した成分は、ほぼそのまま免疫細胞に届いてしまい、アレルギーを起こしやすいといわれています。

3月3日は3（み）3（み）にちなんで「耳の日」。子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがしばしばあります。早く対応できるよう、耳の病気や聞こえの異常のサインを知っておきましょう。

耳の病気

子どもが風邪をひいて鼻水が出ているのを放っておくと、鼻水の中にウイルスや細菌が繁殖し、耳管を通して中耳に侵入して中耳炎を起こすことがよくあります。中耳の中で炎症が起こってうみがたまり熱を出すことや、鼓膜を圧迫するため強い痛みが起こります。また、鼓膜が破れてうみ（耳だれ）が出ることも。

発熱など、風邪の症状に加えて……

- ・しきりに耳を触る、頭を振る
- ・耳に触られるといやがる

痛みや違和感のために、耳を触ったり、頭を振ったりします。また、痛みのためにきげんが悪くなったり、夜なかなか寝なくなったりします。



聞こえの異常

聞こえの異常（難聴）には、生まれつき聴力が弱い場合と、病気が原因となっている場合があります。

難聴の原因となる病気は？

渗出性中耳炎

急性中耳炎が治りきらないと、中耳にサラサラとした液（滲出液）がたまります。痛みや発熱などの症状がないため、発見が遅れることがあります。

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

原因となるウイルスが内耳（音を感じる部分）に感染して、難聴を起こします。流行性耳下腺炎の予防接種を受けて、感染を防ぐことが重要です。

聞こえの異常は、言葉の育ちにも影響します。子どもは「聞こえにくい」ことに気づきにくく、正確に言えません。聞こえにくいサインを知って、早めに気づくことが大事です。

子どものサイン

テレビの音大きい

テレビの音を、必要以上に大きくします。



後ろから呼んでも気づかない

後ろから名前を呼んでも振り向かなかったり、返事をしなかったりします。左右差がある場合もあります。

卒園児保護者の皆さん御卒園おめでとございます

この号が最後になると思います。コロナ渦ではご協力いただきありがとうございました

ございました。保護者の健康が子どもの健康のつながります。これからも忙しい日々だと思いますが、笑顔で楽しく健康に子育てが出来事を願っております。

1年間観覧して頂きありがとうございました。